

# 令和元年度 第2回総合教育会議

令和2年3月18日  
高梁市役所3階大会議室2・3

1

## ICT教育について

GIGAスクール構想

教育総務課  
学校教育課

2

### GIGAスクール構想

Society5.0時代を生きる子供たちにとって教育におけるICTを基盤とした先端技術等の効果的な活用が求められる。

令和時代のスタンダードな学校像として、1人1台端末及び高速大容量の通信ネットワークを一体的に整備するとともに、クラウド活用推進、利活用優良事例の普及、利活用のPDCAサイクル徹底等を進めることで、多様な子供たちを誰一人取り残すことのない、公正に個別最適化された学びを全国の学校現場で持続的に実現させる。

3

### GIGAスクール構想に伴う環境整備計画

#### ○校内通信ネットワークの整備

校内に高速無線LAN回線を整備し、普通教室や特別教室でのインターネット等にPCが接続できる環境を整備するため、令和2年度中に現在、各校に整備している無線LANの増設整備を行う。

#### ○1人1台端末の配備

全児童生徒が端末（タブレット）を教室で授業中に利用できるよう令和5年度まで計画的に配備する。

4

### ○整備計画

	2年度	3年度	4年度	5年度
校内通信ネットワーク整備	→			
1人1台端末整備	小学校5,6年 中学校1年	中学校2,3年	小学校3,4年	小学校1,2年
	463台	319台	313台	313台

5

### 教育情報化推進基本目標

板書やノート指導、表現活動・体験活動といった従来からの基本的な学習スタンス（アナログ）を大事にしつつ、ICT等の最先端技術を活用した授業改善を図り、アナログとデジタルを融合した新たな学びを創造し、子どもたちの確かな学力と生きる力を育む教育の実現。

6

### 基本方針

- ◆基本方針1 ICTを活用した効果的な教科指導方法の確立とその定着
- ◆基本方針2 確かな情報活用能力を育成するための体系的な情報教育の推進
- ◆基本方針3 特別支援教育におけるICTの活用促進
- ◆基本方針4 教員のICT活用指導力や授業力を高めるための支援体制の充実
- ◆基本方針5 計画的な環境整備による費用対効果の最大化
- ◆基本方針6 情報セキュリティマネジメントの推進

7

### 取組方策

- ◆基本方針1 ICTを活用した効果的な教科指導方法の確立とその定着
  - 【デジタル教科書の学級当たり月平均利用回数】  
平均20回/月以上
  - 【協働学習におけるタブレット端末の学級当たり月平均利用回数】  
平均8回/月以上
  - 【授業が分かりやすいと答えた児童生徒の割合】  
平均90.0%以上

8

## 取組方策

- ◆基本方針2 確かな情報活用能力を育成するための体系的な情報教育の推進  
【自身の情報活用能力について「できるほうである」と回答した児童生徒の割合  
小学校：平均70.0%以上 / 中学校：平均80.0%以上
- ◆基本方針3 特別支援教育におけるICTの活用促進  
【特別支援学級におけるタブレット端末の1校当たり平均述べ利用回数】  
平均50回/月以上

9

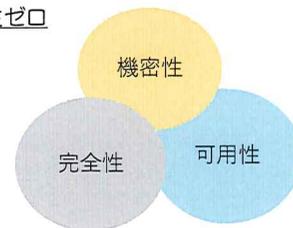
## 取組方策

- ◆基本方針4 教員のICT活用指導力や授業力を高めるための支援体制の充実  
【ICT活用指導力について「できるほうである」と回答した教員の割合】  
平均90.0%以上
- ◆基本方針5 計画的な環境整備における費用対効果の最大化  
【児童生徒当たりのコンピュータの整備率】  
1.0台/人

10

## 取組方策

- ◆基本方針6 情報セキュリティマネジメントの推進  
【教育委員会及び学校における情報セキュリティ事故】  
重大な情報セキュリティ事故の発生ゼロ



11

## ○研修計画他

	2年度	3年度	4年度	5年度
支援体制	<ul style="list-style-type: none"> <li>●活用推進リーダー研修会（年3回）</li> <li>●管理職向け講習会（年1回）</li> <li>●特別支援教育担当者向け講習会（年1～2回）</li> <li>●ICT支援員による巡回支援（適時）</li> </ul>			
情報教育の推進	情報活用能力に係る系統表を作成	<ul style="list-style-type: none"> <li>●各学校の年間指導計画に内容を反映</li> <li>●指導計画に基づく情報教育を実践</li> <li>●情報モラル教育の推進</li> </ul>		

12

# 令和2年度予算について

## 【教育委員会関係分】

教育委員会事務局

13

### 心身ともにたくましい子供が育つ学校教育の推進

ICT活用教育事業・・・1,067千円

ICT活用教育の一環として、ドローンを使ったプログラミング体験の実施



ICT推進事業・・・9,792千円

教員の事務負担軽減のため校務支援ソフトの導入により、よりきめ細かな教育を行えるよう環境を整備

14

小学校施設改修事業・・・245,489千円

市内小学校施設・設備の改修工事（川上小学校体育館の改修、川面小学校の外壁、屋根の改修、特別教室の空調整備等）



川上小学校体育館



川面小学校校舎

15

○奨学金貸付事業・・・10,680千円

高等学校又は大学等に在学する学生生徒で、経済的理由により修学困難なものに対する奨学金

○学級編成弾力化事業・・・6,023千円

小学校34人以下学級を実施するために市費で常勤講師を配置

○クラスサポート事業・・・9,500千円

学級担任等の補助が必要な学級に支援員を配置

○特別支援教育推進事業・・・40,777千円

特別支援教育支援員の配置、特別支援教育コーディネーターの育成、巡回相談員の派遣

16

### 生涯学習の振興

川上総合学習センター改修事業・・・16,600千円

建設より27年経過した川上総合学習センターの改修に伴う設計委託



17

### 地域の伝統・文化の維持向上

吹屋伝建家屋保存事業・・・32,484千円

伝建地区の家屋等の修理・修景整備

吉岡銅山関連遺跡調査事業・・・7,443千円

吉岡銅山跡の国史跡指定に向けた調査、研究



18

### スポーツの振興

オリンピック聖火リレー実施事業・・・5,464千円

東京2020オリンピック聖火リレー及びセレモニーの実施

ヒルクライムチャレンジシリーズ開催事業・・・4,000千円

ヒルクライムチャレンジシリーズの開催補助



19

高梁運動公園整備事業・・・22,000千円

高梁運動公園の整備



20

## 市民にとって身近な行政の推進

成羽複合施設整備事業・・・141,850千円

成羽地域の公共施設の機能を集約するとともに文化ホールを有する施設の整備



21